

## 外部評価対象事務事業（案）

事業NO	担当課	事務事業名	事業概要	事業区分	事業開始年度	総合評価(1次)	28年度決算(千円)		今後の方向性	選定理由・対象とするねらい
							直接事業費	うち一般財源		
1	181	地域福祉課 新湊交流会館管理費	市民生活の向上と住み良い地域社会づくりの推進を図るため、市民同士の交流及び福祉団体等の活動の場を提供する新湊交流会館の維持管理に要する経費…〔指定管理者制度導入施設〕	施設管理	H17	A	8,002	7,951	負担適正化 やり方改善	効率的・効果的な施設運営に向けた方策  【現状・課題など】 ・周辺に新湊中央文化会館があり、貸館としての役割が重複している ・利用者が固定化しており、稼働率が低い ・利用者の約半分が利用料減免対象
2	262	未来創造課 婚活イベント実施支援	少子化に伴う人口減少への対策を推進するため、結婚を希望する独身男女の出会いの場を提供する婚活イベントの実施及び各種団体が実施する婚活イベントへの支援(イベント事業補助金)に要する経費	ソフト	H25	A	754	754	やり方改善	これまでの取組(婚活イベント支援事業補助金、市婚活イベント)の検証 男女の出会いの場の創出のための市の役割 県の事業や民間事業との連携
3	349	環境課 ミライクル館管理費	ごみの減少化及び低炭素・循環型社会の構築に向けた環境啓発を推進するため、市民が環境について学び、体験する場を提供するミライクル館プラザ棟の管理運営に要する経費…〔市直営〕	施設管理	H17	A	1,820	0	現行どおり	効率的・効果的な施設運営に向けた方策  【現状・課題など】 ・各種リサイクル体験や同じ敷地内のクリーンピア射水(市のごみ処理施設)見学などで使用されている ・稼働率が低い
4	428	農林水産課 新湊農村環境改善センター維持管理費	農村生活の環境改善、健康増進及び地域の連帯感の醸成を図るため、研修、交流やレクリエーションの場を提供する新湊農村環境改善センターの管理運営に要する経費…〔指定管理者制度導入施設〕	施設管理	H17	A	6,327	6,327	現行どおり	効率的・効果的な施設運営に向けた方策  【現状・課題など】 ・現状は、集会・交流施設(貸館)として機能している ・農村環境改善センターごとに使用料、減免割合が異なっている
	429	農林水産課 大島農村環境改善センター維持管理費	農村生活の環境改善、健康増進及び地域の連帯感の醸成を図るため、研修、交流やレクリエーションの場を提供する大島農村環境改善センターの管理運営に要する経費…〔指定管理者制度導入施設〕	施設管理	H17	A	7,248	7,248	現行どおり	
5	452	農林水産課 畦畔除去整備事業補助金	農業生産性の向上により農業者の経営基盤の強化を図るため、集落営農組織や認定農業者が実施する水田の区画拡大を目的とした畦畔除去整備に要する費用の一部を補助する経費	補助金	H17	A	1,357	1,357	現行どおり	補助による効果の検証 事業の二重の検証
6	501	商工企業立地課 商店街等新規出店支援事業補助金	商店街での起業・創業、事業継承を促進し、商店街のにぎわいを創出することで地域経済の活性化を図るため、商店街等に新規出店する事業者の店舗改装等の費用の一部を補助する経費	補助金	H25	A	1,500	1,500	現行どおり	補助による効果の検証 まちながりノベーションの推進に関する方策
7	701	生涯学習・スポーツ課 中央公民館管理運営費	生涯学習の展開を図るため、市全域における生涯学習・交流事業の活動拠点としての機能を有する中央公民館の管理運営に要する経費…〔指定管理者制度導入施設〕	施設管理	H17	A	6,861	6,861	現行どおり	効率的・効果的な施設運営に向けた方策  【現状・課題など】 ・社会教育法に基づく利用制限がある ・稼働率が低く、利用者の7割弱が利用料減免対象 ・収支の比率が悪く、改善する要素も乏しい
8	771	生涯学習・スポーツ課 海竜スポーツランド維持管理費	市民の健康増進とスポーツ・レクリエーションの振興を図るため、屋内温水プール及びアリーナ等の室内運動施設を有する海竜スポーツランドの管理運営に要する経費…〔指定管理者制度導入施設〕	施設管理	H17	A	51,824	51,705	負担適正化	効率的・効果的な施設運営に向けた方策  【現状・課題など】 ・近隣自治体の類似施設と比較して機能が充実しているにもかかわらず、利用料が低く抑えられている ・屋内プールの維持には多額の費用が必要